

活動レポート

青年技術士交流委員会

文責：青年技術士交流委員会幹事 夏井いよ

～都心の「顔」、札幌駅前通から考える～

講演会『札幌まちづくり』を開催

青年技術士交流委員会では、平成 28 年 7 月 20 日に「札幌のまちづくり」をテーマに、講演会を開催いたしました。

本講演会の講師には、札幌都心部の「顔」である札幌駅前通を中心として、にぎわいのある地域づくりを進めている“札幌駅前通まちづくり株式会社”の統括マネージャー“内川 亜紀”氏をお招きいたしました。

この開催概要を以下に報告いたします。

1. 実施概要

- ・開催日時：H28.7.20(水) 18:00～20:00
- ・開催場所：札幌駅前通まちづくり株式会社
Meeting Room 1
(札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 番地 札幌駅前
藤井ビル 8F)
- ・企画内容：①講演会(講師：内川亜紀 氏)
②トークセッション
- ・参加者：30 名程度

2. 講師のご紹介

はじめに、講師の内川氏について紹介いたします。内川氏は、大学院時代に文化財保存学を専攻し、歴史的な建築の保存修理について学ばれていました。大学院卒業後、助手生活を経て 2010 年 8 月から札幌駅前通まちづくり株式会社(以下、まち会社)とご縁があり、これまで地域の方々や札幌市役所の方々と、札幌のまちづくりのために日々献身的に活動されてきました。

現在は、駅前通地区のまちづくり、エリアマネジメント^{注1}に従事し、主にチ・カ・ホ(札幌駅前通地下歩行空間)およびアカプラ(札幌市北 3 条広場)の

運営を担当されています。

今回は、青年層世代だからこそ、一緒に考えてほしい「札幌のまちづくり」をテーマに、内川氏に講演いただきました。

3. 講演会の概要

講演では、普段私達が関わる機会の少ない札幌駅前通エリアのエリアマネジメントや、チ・カ・ホの利用状況および活用事例、アカプラで開催されるイベント、札幌駅前通エリアの将来の姿等について、紹介して頂きました(写真 1 参照)。

講演の中で、札幌駅前通エリアの将来の姿について、『“公的空間”×“出会い・交流の場”⇒エリア価値の向上』というキーワードが印象的でした。これは



写真 1. 講師の内川亜紀氏

注 1 エリアマネジメント：地域における良好な環境や地域の価値を維持・向上させるための、住民・事業主・地権者等による主体的な取組み(引用元：エリアマネジメント推進マニュアル、p9、平成 20 年 3 月、国土交通省土地・水資源局)

公共領域と民間領域をつなぐ“共の領域”をつくることで、多様な人々・企業・情報が惹きつけられ、エリア価値が向上していくことを意味しているそうです。

まち会社は、札幌駅前通エリアの価値を高めるため“共の領域”をつくり、そこで様々な活動が生まれるようコーディネートを行うことで、エリアの世話役・つなぎ役としての役割を果たしていきたいとおっしゃっていました。

4. トークセッション

講演会の後半には、高橋幹事が司会進行を務め、講師の内川氏のほか、工学部の学生さんや、まちづくりに携わる若手技術者、また異分野の若手技術者など、異なる立場の8名でフリートーク形式でのトークセッションを行いました(写真2参照)。

トークセッションの序盤は、チ・カ・ホでのイベント等についての質問が多く出ました。会場の参加者からの、「人気のあるイベントの特徴はズバ



写真2. トークセッション中の会場の様子

リ?!」の質問に対し、内川氏は、「チ・カ・ホでは、明るく光のあるブースに人が集まる傾向があり、まさしく虫にもそのような傾向がありますね。」と、ユーモアあふれる回答で会場を笑いに包みしました(写真3参照)。

トークセッションの終盤では、今後の札幌のまちづくりについて議論しました。トークセッション参加者から、「自分の足でチ・カ・ホを歩き、積極的に利用することで、自ずとまちづくりに参加、貢献できるのではないか。」との意見が出て、会場の多くの皆さんが共感しておりました。

5. まとめ

本講演会では、普段まちづくりの運営側に立つ内川氏を囲み、会場のみなさんと幹事一同がそれぞれの立場で、かつ市民の立場で、日頃何気なく通っているチ・カ・ホから「札幌のまちづくり」について一緒に考えることが出来ました。

最後に、内川氏のお言葉で、心に響く言葉がありましたのでご紹介いたします。

～まち会社は、まちの世話役でありたい～

この言葉は、まち会社はまちに住む人・活動する人が暮らしやすい・働きやすい環境を提供し、整える世話役であること、一方で、まちの主役はそこで働くビジネスパーソン、そしてそこで生活をしている私達であり、一人一人が札幌のまちづくりに携わっていることを示しています。



写真3. トークセッションの様子(写真左が講師の内川氏、写真右が司会の高橋幹事)